

第2回 新潟市亀田駅前地域交流センター及び
亀田駅前地域交流センター自転車等駐車場
指定管理者申請者評価会議 会議概要

1 開催日時 平成29年10月20日(金) 午後2時～午後3時40分

2 会場 江南区役所 3階 入札室

3 評価会議委員(五十音順、敬称略、全員出席)

氏名	職名等
榎並 義則	亀田東小学校区コミュニティ協議会 会長
小嶋 徹	税理士法人信越会計 代表社員
長谷川 務	第一町内会 副会長
山本 譲治	亀田商工会議所 事務局長

4 傍聴者

1名

5 会議内容

- (1) 会議進行【公開】
- (2) プレゼンテーション及びヒアリング【公開】
- (3) 採点・評価【非公開】
- (4) 結果報告・講評【非公開】

6 結果

指定管理者申請者(2団体)から提出された事業計画書等についてプレゼンテーション及びヒアリングを行い、各委員から採点・評価を行っていただいた。

その結果、A 団体についてはすべての項目において基準点を超える得点であった。なお、B 団体については1項目のみ基準点を上回ることが出来なかった。

7 質疑応答など

【A 団体に対するもの】

Q. 市の直営時と平成21年度指定管理者になってからの利用者の推移について。

A. 指定管理者になってからの方が増えている。

Q. 平成27年度に利用者が減っているが、多施設の影響があるのか。

A. 亀田地区コミュニティセンターが開館した影響と考えている。その前にはコミュニティセンター工事中であったため利用者が一時的に増えた。開館後は利用者が減ったが、再び交流センターに戻ってきて利用頂いている方もおり感謝している。

Q. 利用者の満足度90%と出ているが。

A. アンケートを点数化して人数で割りかえして算出している。

Q. 管理人の教育を重要視しているとあるが具体的に何をしているのか。

A. 今年は外部の講師からストレスチェックの研修をしていただいた。お客様に良い対応するには自分のストレスを軽減することが大事と考えている。

Q. 収支内訳書の管理人の人件費について、時給の上昇分や社会保険料の増加分を見込んであるのか。

A. 見込んで計上してあります。

Q. 平成29年度の見込みで過去2年より利用者が増えているが要因は。

A. 亀田コミセンに流れた利用者がまた戻って来て頂いていることと、今年度はギャラリーの利用が多くそれが利用者の増につながっている。

Q. 水道光熱費の算定について、もう一社の申請事業者の見積額と違うが。

A. 当社は過去の実績に基づいて算出している。

【B 団体に対するもの】

Q. 新潟営業所の社員数は。

A. 新潟営業所全体で223名です。

Q. 苦情や災害の場合の対応は。

A. まず施設のセンター長が対応します。施設のセンター長が対応出来ない場合は新潟営

業所のセンター長が対応します。

Q. 収支計画書の中の人件費については4人の管理人分か。

A. 委託の部分は別に計上しており、人件費は4人の管理人に係る分です。

Q. 管理人は地元の人を雇用し教育する予定か。

A. 基本的にはそのように考えています。

Q. 自主事業について具体的には何を考えているのか。

A. 現在の施設の利用状況を考慮に入れ、空いている時間と参加してくれる対象者を絞り事業をレギュラー化していきたい。他区で児童館の管理をしているので、その経験を生かし子育て支援の事業を考えている。

Q. レンタサイクル事業について新規の事業は考えているのか。

A. 新規の事業では現在考えていないが、レンタサイクルは学生の利用が多いため自主事業に若い利用者を取り込めればと考えている。

Q. 水道光熱費について、もう1社の見積もりと開きがあるが。

A. 概算で出させていただきました。

Q. フラダンスやヨガの企画は良い試みと思うが、利用人数の把握はしているか。

A. 月の利用は300人弱と聞いています。